

令和2年7月1日

奈良教育大学未来を育む基金
「新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急学生支援金」
【ご寄附のお願い】

第 2 次 募 集

皆 様

国立大学法人奈良教育大学長
加藤 久雄

本学は、5月7日に困窮学生を支援するための「新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急学生支援金」を創設し、第1次募集を6月30日まで行って参りました。おかげさまで、総計91名（団体を含む）の皆様から暖かいご支援をいただき、寄付総額は300万円を超えることができました。改めて、皆様のご厚情に深く感謝申し上げます。このご寄附については、学内での意見聴取をふまえ、困窮学生に対する給付金（一人2万円）として大切に活用することにいたしました。ここに、ご報告させていただきます。

全国での緊急事態宣言は解除され、都道府県をまたぐ移動の制限も解除されましたが、新たな感染情報は後を絶ちません。収束が見通せない中、今後はコロナと共に生きること（ウィズコロナ）が求められているところです。

このような状況の中、本学は、新型コロナウイルス感染拡大を防止する観点から、当面の間、オンライン等を用いた非対面授業を継続することとしております。また、学内施設の使用制限や課外活動の中止、各種実習の延期など、学生は通常の大学生活を送ることが難しい状況が今しばらく続きます。こうした中でも真摯に勉学に励む本学学生を大変頼もしく思いますが、今後も仕送りの減少やアルバイトの減少などにより、生活に困窮する学生が増えていくことが予想されます。

そこで、学生の健康を守り、今後も学修の機会を最大限保障することに全力で取り組んでいくため、引き続き第2次募集を行い、学生への追加給付やその他必要となる学修支援策等を講じることとしたいと考えております。

教職員を始め、同窓生、元教職員、本学関係者、保護者や学生を応援してくださる皆様にはこの趣旨にご賛同いただき、引き続き厚いご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

記

【受付期間（第2次）】令和2年8月31日（月）まで

【支援金の用途】新型コロナウイルス感染拡大に伴う学生支援

【支援対象者】本学の学生・留学生

【支援金の申込先】 [奈良教育大学未来を育む基金（修学支援基金）](#)